



市民の誓い

私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

市マスコットキャラクター
おがっきい&おあむちゃん

古墳でまちに活力を



古墳サミット大垣 ～古代史ファンら約280人が参加～

昼飯大塚古墳の国史跡指定15周年を記念した「古墳サミット大垣」が11月29日、総合福祉会館で開かれました。

サミットは大阪大学大学院の福永伸哉教授の記念講演でスタート。教授は、昼飯大塚古墳の歴史的な位置付けや世界の墳丘墓の特徴を紹介した上で「日本の古墳を世界に発信し続けることで、地球を代表する文化遺産にもなる」と呼びかけました。

その後、赤坂中学校の生徒が寸劇形式で古墳の活用方法を発表。古墳スイーツの作成や古墳を学ぶ古墳塾の開催などユニークなアイデアが提案されました。

最後に、古墳の整備や活用を進めている東京都府中市、兵庫県朝来市、愛媛県西予市と大垣市の首長が登壇し、今後の活用方法や地域のサポート体制の充実などの課題をもとに、古墳を生かしたまちづくりについて、熱心なパネル討論を行いました。

また、サミットに先立ち、この日の午前中には、古墳巡りも開催。東海地区最大級の昼飯大塚古墳などを前に、参加者らは古代ロマンに思いを馳せていました。

記念講演
中学生による発表
パネル討論

第4回市議会定例会

補正予算など 25議案を審議

第4回市議会定例会が12月7日、開会されました。

この日、会期を21日までの15日間と決めた後、市選挙管理委員と同補充員の選挙などを行いました(同委員および補充員については別項参照)。

次いで、人事案件2件を先議。市固定資産評価審査委員会委員に日比利雄氏(新任)を選任、人権擁護委員候補者に赤尾春江氏(再任)を推薦することに同意しました。

続いて、平成27年度一般会計補正予算など23議案が一括上程され、小川市長が提案説明を行いました。最後に、「TPP協定交渉大筋合意に関する請願」が上程され、担当委員会に付託されました。

各議案は、担当委員会で審査のうえ、最終日の本会議で採決される予定です。

議決された議案については、本紙1月1日号でお知らせします。

《選挙管理委員に槌谷氏ら》

任期満了に伴う市選挙管理委員と同補充員の選挙が、第4回市議会定例会の初日に行われ、次の皆さんが選ばれました。

◇委員／槌谷恒樹氏、高屋心子氏、小川恒夫氏、箕浦欣子氏

◇補充員／桐山正尚氏、川合美穂子氏、寺田昇弘氏、濱田早苗氏



昼飯大塚古墳を見学する参加者

歴史民俗資料館

弥生・古墳展示コーナーをリニューアル！

歴史民俗資料館の弥生・古墳展示コーナーが新しくなりました。弥生・古墳に関する資料が充実したほか、昼飯大塚古墳に関する映像の上映も開始します。

古墳とあわせて、ぜひお立ち寄りください。

- ▶休館日／毎週火曜日
- ▶入館料／100円(高校生以下は無料)
- ▶問合せ／同館(☎91-5447)へ



12月15日号 主な内容

- ▶年末年始の市役所事務、診療案内 …2～3P
- ▶申告の手続き、募集、講座など …4～5P
- ▶写真で見る！大垣2015 …6～7P
- ▶子育て講座、留守家庭児童教室入室者募、かがやきカレッジ、かがやき市民講座など …8～9P
- ▶健康ガイド、まごころ …10～11P
- ▶新春マラソン、岐阜おおがきビエンナーレ2015、芭蕉元禄大垣イルミネーション …12P

今回の交流開始を機に、市としても文部科学省からスーパードグローバルハイスクールに指定されている大垣北高校の生徒を2都市へ派遣するなど、青少年交流を軸として、さらなる交流を図っていきたく考えています。また、大垣まつりや奥の細道むすびの地などの本市の魅力も積極的にPRし、観光交流も促進していきます。



ビーバートン市長と握手を交わす小川市長

ビーバートン市は、ナイキ本社のほかIT企業などが数多く立地する産業が盛んな都市で、ユージン市は、オレゴン州立大学があるなど、教育環境に恵まれた学園都市です。今後は、それぞれの都市の特徴を生かし、産業交流や大学間交流なども視野に入れ、多方面にわたった交流が充実していくことを期待しています。

本市は昭和63年、市制70周年を記念して、官民一体となったフレンドリーシティ交流を開始しました。現在、中国、韓国、オーストラリア、ドイツ、ベルギーの海外5都市および、鹿児島市、日置市の国内2都市と友好の輪を広げています。そして今回、新たにアメリカ・オレゴン州のビーバートン市とユージン市の2都市とフレンドリーシティ交流を始めることになりました。

オレゴン州2都市と友好都市に



市長のかがやきメール

大垣市長 小川 敏